

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和5年度 第1回 監査委員臨時協議会

開催日時 令和5年8月18日（金）午前9時20分～11時10分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、畑田 響、後藤 哲朗
事務局長 萩原 健
書記 杉田 陽子
山田 和誠、山田 裕、蝦名 倫代
宇佐美亜希、齋藤 升美、神山 悟
新海 拓也、山本 和延、稲葉 典子

会議内容

1 開会宣言 杉田次長

2 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第13号 令和4年度各種会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第14号 令和4年度決算に基づく財政健全化審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(畑田委員)

意見書 11 ページの組合負担等見込額でいう組合とは具体的にどこか。

(事務局)

共立蒲原総合病院組合、静岡県後期高齢者医療広域連合、静岡地方税滞納整理機構である。

(畑田委員)

意見書 7 ページの算定対象会計について、市によって対象となる会計の分類や規模は異なるのか。

(事務局)

各市で持っている会計の種類や数が異なるため数値の規模の大小はあるが、同じ会計であれば算定対象の分類は同じである。

(遠藤代表)

実質公債費比率と将来負担比率について、指定都市の中で本市のランクはどのくらいか。

(事務局)

令和 4 年度の数値については 20 市中 2 市が算定中であるが、そのうちの 1 市は昨年度 1 位であり、その市が今年度も昨年度並みであれば、本市は実質公債費比率が 9 位、将来負担比率が 8 位となる見通しである。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第15号 令和 4 年度公営企業会計決算審査意見書について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

意見書 25 ページに記載の簡易水道事業会計のむすび「4 検針業務の継続について」の下から 2 行目の最後に、「費用対効果の点で想定しづらい。」という記載が

あるが、「経済的な費用対効果」と記載したらどうか。費用対効果だけを見て判断することで、供給が必要な住民が取り残されてしまうように受け取られかねないため、そうした表現は避けた方がよいのではないか。供給をすることに対する効果はある。

(遠藤代表)

検針業務については、検針員の単価の引き上げは検討していないという回答を受けて、スマートメーターの導入費用と給水収益を比較しているが、供給は必要なことであるので「経済的な費用対効果」とした方がよい。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第16号 令和4年度決算に基づく公営企業経営健全化審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第17号 令和4年度内部統制評価報告書審査意見書について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

意見書11ページに「法令遵守の徹底等」とあるが、職員の意識向上を図ってほしい旨の記載を加えてほしい。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定され

た達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

3 閉会宣言 杉田次長